

令和4年度

宝塚市病院事業会計補正予算書

(2)

宝塚市立病院

令和4年度宝塚市病院事業会計補正予算（第2号）

（総則）

第1条 令和4年度宝塚市病院事業会計補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出の補正）

第2条 令和4年度宝塚市病院事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を、次のとおり補正する。

	（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
	収 入			
第1款	病 院 事 業 収 益	13,553,925 千円	32,294 千円	13,586,219 千円
第1項	医 業 収 益	12,293,665 千円	32,294 千円	12,325,959 千円
	支 出			
第1款	病 院 事 業 費 用	13,370,813 千円	107,294 千円	13,478,107 千円
第1項	医 業 費 用	13,214,922 千円	107,294 千円	13,322,216 千円

（資本的収入及び支出の補正）

第3条 予算第4条に定めた資本的収入及び支出の予定額を、次のとおり補正する。（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1,752,341千円は、過年度分損益勘定留保資金1,183,328千円及び当年度分損益勘定留保資金569,013千円で補てんするものとする。）

	（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
	収 入			
第1款	資 本 的 収 入	1,013,559 千円	11,000 千円	1,024,559 千円
第3項	寄 附 金	1 千円	11,000 千円	11,001 千円
	支 出			
第1款	資 本 的 支 出	2,765,900 千円	11,000 千円	2,776,900 千円
第1項	建 設 改 良 費	958,524 千円	11,000 千円	969,524 千円

（議会の議決を経なければ流用することのできない経費の補正）

第4条 予算第7条第1号中6,629,941千円を6,662,235千円に改める。

令和4年（2022年）9月1日提出

宝塚市長 山崎 晴恵

補正予算に関する説明書

(2)

令和4年度宝塚市病院事業会計補正予算実施計画

収 益 的 収 入 及 び 支 出

収 入

(千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 病院事業			13,553,925	32,294	13,586,219	
収 益	1 医業収益		12,293,665	32,294	12,325,959	
		1 入院収益	7,473,375	32,294	7,505,669	

支 出

(千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 病院事業			13,370,813	107,294	13,478,107	
費 用	1 医業費用		13,214,922	107,294	13,322,216	
		1 給 与 費	6,629,941	32,294	6,662,235	
		3 経 費	2,363,570	75,000	2,438,570	

資 本 的 収 入 及 び 支 出

収 入

(千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 資 本 的 収 入			1,013,559	11,000	1,024,559	
	3 寄 附 金		1	11,000	11,001	
		1 寄 附 金	1	11,000	11,001	

支 出

(千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 資 本 的 支 出			2,765,900	11,000	2,776,900	
	1 建 設 改 良 費		958,524	11,000	969,524	
		2 固 定 資 産 購 入 費	894,640	11,000	905,640	

令和4年度宝塚市病院事業会計予定キャッシュ・フロー計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位:千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
材料の購入による支出	△ 2,611,960
人件費支出	△ 6,656,853
医業収入	11,664,622
負担金、補助金等収入	1,017,528
国庫補助金等による収入	26,924
その他の業務収入	656,018
その他の業務支出	△ 4,184,058
小計	△ 87,779
利息の受取額	1
利息の支払額	△ 58,927
業務活動によるキャッシュ・フロー	△ 146,705
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 266,692
一般会計からの繰入金による収入	545,886
寄付による収入	11,002
退職手当組合負担金調整額による収入	78,769
投資活動によるキャッシュ・フロー	368,965
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
一時借入れによる収入	700,000
一時借入金の返済による支出	△ 700,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	898,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 1,005,409
その他の企業債の償還による支出	△ 1,967
リース債務の返済による支出	△ 5,884
その他の他会計借入金の返済による支出	△ 800,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 915,260
資金増加額	△ 693,000
資金期首残高	1,077,147
資金期末残高	384,147

【注記事項】

1. 資金の範囲

資金期末残高と貸借対照表に掲記されている現金預金は一致している。

給与費明細書

1 総括

区分	職員数		給与費				
	特別職 (人)	一般職 (人)	報酬 (千円)	給料 (千円)	賃金 (千円)	手当 (千円)	計 (千円)
補正後	15	(5) 843	400	2,732,793		2,304,860	5,038,053
補正前	15	(5) 843	400	2,732,793		2,277,140	5,010,333
比較		()				27,720	27,720

(注) () は短時間勤務職員数 (別掲)

区分	法定福利費	退職給付費	引当金繰入額			合計
			賞与	法定福利費	退職給付費	
	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
補正後	924,182	225,000	400,000	75,000		6,662,235
補正前	919,608	225,000	400,000	75,000		6,629,941
比較	4,574					32,294

職員手当の内訳	区分	扶養手当 (千円)	地域手当 (千円)	通勤手当 (千円)	特殊勤務手当 (千円)	時間外手当 (千円)	宿日直手当 (千円)	休日勤務手当 (千円)
	補正後	51,022	361,844	51,260	710,932	223,668	7,764	2,560
	補正前	51,022	361,844	51,260	683,212	223,668	7,764	2,560
	比較				27,720			

職員手当の内訳	区分	管理職手当 (千円)	期末手当 (千円)	勤勉手当 (千円)	住居手当 (千円)	児童手当 (千円)	管理職特勤 (千円)	合計 (千円)
	補正後	78,696	417,003	306,165	61,075	32,271	600	2,304,860
	補正前	78,696	417,003	306,165	61,075	32,271	600	2,277,140
	比較							27,720

2 給料及び手当の増減額の明細

区分	増減額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)	説明	備考
手当	27,720	給与改定に伴う増減分	27,720 給与改定に伴う増加分	27,720

3 給料及び手当の状況

(1) 特殊勤務手当

区分	全職種	医師職	医療技術職	看護職	事務職
給料総額に対する比率 (%)	22.8%	84.0%	3.3%	9.9%	2.2%
支給対象職員の比率 (%) (令和4年8月1日現在)	81.6%	97.4%	41.5%	93.0%	63.0%
支給対象職員1人当たり 平均支給額 (円)	87,227	405,652	23,208	30,303	10,941
代表的な特殊勤務手当の 名称	医師特別調整手当 特別医療業務手当 年末年始特別勤務手当	夜間看護手当 実習指導手当 防疫手当		放射線等取扱業務手当 緊急患者対応出動手当 看護職員等処遇改善手当	

令和4年度宝塚市病院事業予定貸借対照表

(令和5年3月31日)

(単位：千円)

		資	産	の	部
1	固定資産				
(1)	有形固定資産				
	ア 土地			4,118,742	
	イ 建物	16,776,369			
	減価償却累計額	<u>11,738,269</u>		5,038,100	
	ウ 構築物	265,891			
	減価償却累計額	<u>191,803</u>		74,088	
	エ 器械備品	7,354,775			
	減価償却累計額	<u>5,274,894</u>		2,079,881	
	オ 車両	18,390			
	減価償却累計額	<u>17,471</u>		919	
	カ リース資産	65,653			
	減価償却累計額	<u>47,469</u>		18,184	
	キ その他有形固定資産			<u>23,460</u>	
	有形固定資産合計				11,353,374
(2)	無形固定資産				
	ア 電話加入権			<u>1,488</u>	
	無形固定資産合計				1,488
(3)	投資その他の資産				
	ア 長期未収金			658,439	
	イ 敷金			10,000	
	ウ 長期前払消費税			<u>121,760</u>	
	投資合計				<u>790,199</u>
	固定資産合計				12,145,061
2	流動資産				
(1)	現金預金				384,147
(2)	未収金		1,760,196		
	貸倒引当金		<u>1,198</u>		1,758,998
(3)	貯蔵品				110,408
(4)	前払費用				497
(5)	前払金				<u>14,483</u>
	流動資産合計				<u>2,268,533</u>
	資産合計				<u>14,413,594</u>

		債	の	部
3	固 定 負 債			
(1)	企 業 債 ア建設改良費等の財源に充 て る た め の 企 業 債 イ そ の 他 の 企 業 債 企 業 債 合 計	5,320,035		
		<u>23,962</u>		5,343,997
(2)	他 会 計 借 入 金 ア そ の 他 の 長 期 借 入 金			1,160,000
(3)	リ ー ス 債 務			12,319
(4)	退 職 給 付 引 当 金 固 定 負 債 合 計			<u>133,935</u>
				6,650,251
4	流 動 負 債			
(1)	一 時 借 入 金			700,000
(2)	企 業 債 ア建設改良費等の財源に充 て る た め の 企 業 債 イ そ の 他 の 企 業 債 企 業 債 合 計	957,330		
		<u>1,971</u>		959,301
(3)	リ ー ス 債 務			5,992
(4)	未 払 金			1,207,502
(5)	預 り 金			44,358
(6)	前 受 金			11,233
(7)	引 当 金 ア賞与引当金 イ法定福利費引当金 引 当 金 合 計	400,000		
		<u>75,000</u>		<u>475,000</u>
	流 動 負 債 合 計			3,403,386
5	繰 延 収 益			
(1)	長 期 前 受 金			1,094,168
(2)	収 益 化 累 計 額			<u>828,497</u>
	繰 延 収 益 合 計			<u>265,671</u>
	負 債 合 計			10,319,308
	資 本 の 部			
6	資 本 金			2,816,580
7	剰 余 金			
(1)	資 本 剰 余 金 ア受贈財産評価額 イ他会計負担金 資 本 剰 余 金 合 計	17,460		
		<u>575,351</u>		592,811
(2)	利 益 剰 余 金 ア 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金 利 益 剰 余 金 合 計	684,895		
		<u>684,895</u>		<u>684,895</u>
	剰 余 金 合 計			<u>1,277,706</u>
	資 本 合 計			<u>4,094,286</u>
	負 債 資 本 合 計			<u>14,413,594</u>

【注記事項】

I 重要な会計方針

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) たな卸の方法及び評価基準

貯蔵品……先入先出法による低価法によっている。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産(リース資産を除く)

定額法を採用。

なお、主な耐用年数は次のとおり。

建物本体 39年、給排水設備 15年

(2) リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用している。

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用している。

3. 引当金の計上方法

(1) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、貸倒実績額等による回収不能見込額を計上している。

(2) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当該事業年度末における職員に対する退職手当の要支給額から、兵庫県市町村職員退職手当組合における積立金相当額を控除した金額を計上している。

(3) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

(4) 法定福利費引当金

賞与引当金の計上に伴い必要となる法定福利費見込額を計上している。

4. その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項

(1) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。なお、控除対象外消費税等については、当事業年度の費用として処理している。ただし、固定資産に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定に計上し、7年間で均等償却を行っている。

II 予定貸借対照表等関連

1. 貸借対照表の流動負債に計上されている企業債

貸借対照表に計上されている企業債(当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のもの)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は522,809,000円である。

2. 長期未収金について

平成30年(2018年)6月5日付で締結した退職手当組合負担金における各会計間の調整に関する協定書により、病院事業会計の超過負担額の取扱いが確定した金額を、前払退職手当組合負担金より振り替えたものである。

III 減損損失

1. グルーピングの方法

病院事業に使用している固定資産は、そのすべてが一体となってキャッシュフローを形成していることから、病院全体を1つの資産グループとしている。

IV リース契約により使用する固定資産

1. リース取引の処理方法

リース料総額が300万円以上のファイナンスリース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

リース料総額が300万円未満のファイナンスリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

補正予算に関する資料

(2)

収 益 的 収 入 及 び 支 出

収 入

(千円)

款・項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 病院事業収益			13,553,925	32,294	13,586,219	
1 医業収益			12,293,665	32,294	12,325,959	
	1 入院収益		7,473,375	32,294	7,505,669	
		入 院 収 益	7,473,375	32,294	7,505,669	

支 出

(千円)

款・項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 病院事業費用			13,370,813	107,294	13,478,107	
1 医業費用			13,214,922	107,294	13,322,216	
	1 給 与 費		6,629,941	32,294	6,662,235	
		看 護 師 手 当	919,745	25,848	945,593	
		会 計 年 度 任 用 職 員 手 当	264,529	1,872	266,401	
		法 定 福 利 費	919,608	4,574	924,182	
	3 経 費		2,363,570	75,000	2,438,570	
光 熱 水 費		232,000	75,000	307,000		

資 本 的 収 入 及 び 支 出

収 入

(千円)

款・項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 資 本 的 収 入			1,013,559	11,000	1,024,559	
3 寄 附 金			1	11,000	11,001	
	1 寄 附 金		1	11,000	11,001	
		寄 附 金		1	11,000	11,001

支 出

(千円)

款・項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 資 本 的 支 出			2,765,900	11,000	2,776,900	
1 建 設 改 良 費			958,524	11,000	969,524	
	2 固 定 資 産 購 入 費		894,640	11,000	905,640	
		器 械 備 品 費		894,640	11,000	905,640

